

岩手沿岸南部広域環境組合議会会議録

平成 23 年 11 月定例会

第 3 号

岩手沿岸南部広域環境組合事務局

平成 23 年 11 月 29 日火曜日

議 事 日 程 第 1 号

平成 23 年 11 月 29 日（火） 定例会

午後 3 時会議を開く

- 第 1 仮議席の指定
- 第 2 副議長の選挙
- 第 3 議席の指定
- 第 4 会議録署名議員の指名
- 第 5 会期の決定
- 第 6 議長の報告
- 第 7 管理者の報告
- 第 8 認定第 1 号 平成 22 年度岩手沿岸南部広域環境組合会計歳入歳出
決算
- 第 9 議案第 8 号 岩手沿岸南部広域環境組合監査委員の選任に関し同意
を求めることについて

以 上

本日の会議に付した事件

第1	仮議席の指定	4
第2	副議長の選挙	5
第3	議席の指定	6
第4	会議録署名議員の指名	6
第5	会期の決定	6
第6	議長の報告	6
第7	管理者の報告	7
第8	認定第1号 平成22年度岩手沿岸南部広域環境組合会計歳入歳出 決算	9
第9	議案第8号 岩手沿岸南部広域環境組合監査委員の選任に関し 同意を求めることについて	10

出席議員（13名）

議 長	畑 中 孝 博 君
1 番	阿 部 俊 作 君
2 番	木 村 琳 藏 君
3 番	伊 勢 純 君
4 番	村 上 薫 君
5 番	岩 崎 松 生 君
6 番	小 鯖 利 弘 君
7 番	三 浦 隆 君
8 番	高 橋 靖 君
9 番	川 崎 勇 一 君
10 番	斎 藤 功 君
11 番	佐 藤 信 一 君
12 番	菅 野 広 紀 君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

説明のため出席した者

管理者	野田武則君
副管理者	戸田公明君
副管理者	戸羽太君
事務局長	金子健一君
総務課長	中井吉隆君
事業課長	北野和敏君
会計管理者	清野信雄君
監査委員	佐藤稲満君
監査委員事務局長	赤崎仁一君

事務局職員出席者

総務課			
課長補佐	和賀利典		
事業課			
施設係長	佐藤修		
幹事	岩間成好		
幹事	金野高之		
幹事	橋本英雄		
幹事	中村里弘		
幹事			学

午後 3 時会議を開く

- 議長（畑中 孝博君） 本日の出席議員は、13 名で定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

只今から、本日の会議を開きます。

本日の議事は、お手元の議事日程第 1 号により進めます。

- 議長（畑中 孝博君） 日程第 1、仮議席の指定を行います。釜石市議会、陸前高田市議会、大槌町議会及び住田町議会から選挙により新たに選出された議員の仮議席は、只今、ご着席の議席を指定いたします。

お諮りいたします。初対面の方もいるかと思しますので、それぞれ自己紹介を行いたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

- 議長（畑中 孝博君） 異議がないようですので、只今から自席において簡単な自己紹介をよろしく願います。それでは、1 番、阿部俊作君。
- 議員（阿部 俊作君） 大槌町議会の阿部俊作でございます。初めて、議員となりました。よろしく願います。
- 議長（畑中 孝博君） 2 番、木村琳藏君。
- 議員（木村 琳藏君） 釜石市議会の木村琳藏でございます。唐丹町出身です。初めて議員となりました。今後とも、よろしく願います。
- 議長（畑中 孝博君） 3 番、伊勢純君。
- 議員（伊勢 純君） 陸前高田市議会の伊勢純と申します。
- 議長（畑中 孝博君） 4 番、村上薫君。
- 議員（村上 薫君） 住田町議会の村上薫でございます。上有住出身でございます。高校は釜石ですので身近に感じております。今後とも、よろしく願います。
- 議長（畑中 孝博君） 5 番、岩崎松生君。
- 議員（岩崎 松生君） 大槌町議会の岩崎松生でございます。今回、震災で家ごと流されました。安渡町出身です。よろしく願います。
- 議長（畑中 孝博君） 6 番、小鯖利弘君。
- 議員（小鯖 利弘君） 釜石市議会の小鯖利弘でございます。徒歩 30 分の所に住んでいます。よろしく願います。
- 議長（畑中 孝博君） 7 番、三浦隆君。
- 議員（三浦 隆君） 大船渡市議会の三浦隆でございます。
- 議長（畑中 孝博君） 8 番、高橋靖君。
- 議員（高橋 靖君） 住田町議会の高橋靖でございます。よろしく願います。
- 議長（畑中 孝博君） 9 番、川崎勇一君。
- 議員（川崎 勇一君） 釜石市議会の川崎勇一でございます。どうぞよろし

くお願いいたします。

- 議長（畑中 孝博君） 10 番、斎藤功君。
 - 議員（斉藤 功君） 大船渡市議会の斎藤功です。管理者の野田釜石市長さんにおかれましては、釜石市民の全幅の信頼を受けて見事当選をされました。誠におめでとうございます。今後とも、よろしくお願いいたします。
 - 議長（畑中 孝博君） 11 番、佐藤信一君。
 - 議員（佐藤 信一君） 陸前高田市議会の佐藤信一でございます。よろしくお願いいたします。
 - 議長（畑中 孝博君） 12 番、菅野広紀君。
 - 議員（菅野 広紀君） 陸前高田市議会の菅野広紀と申します。よろしくお願いいたします。
 - 議長（畑中 孝博君） 最後になりましたが、私はこの席から自己紹介させていただきます。大船渡市議会選出の畑中孝博です。よろしくお願いいたします。
-

- 議長（畑中 孝博君） 日程第 2、岩手沿岸南部広域環境組合議会副議長の選挙を行います。お諮りいたします。選挙の方法は、投票か指名推薦のいずれかにいたしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。
（「指名推薦、賛成」と呼ぶ者あり）
- 議長（畑中 孝博君） お諮りいたします。選挙の方法は、指名推薦の声がありますので、地方自治法第 292 条において準用する、同法第 118 条第 2 項の規定により、指名推薦の方法により行いたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（畑中 孝博君） ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は、指名推薦によることに決しました。お諮りいたします。指名は、議長においていたしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（畑中 孝博君） ご異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。
副議長に、菅野広紀君を指名いたします。お諮りいたします。
只今、指名いたしました菅野広紀君を、副議長の当選人と定めることに、ご異議ございませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（畑中 孝博君） ご異議なしと認めます。よって、菅野広紀君が副議長に当選されました。菅野広紀君が、議場におられますので、本席から当選告知をいたします。
只今、副議長に当選されました菅野広紀君、登壇の上、ご挨拶をお願いいたします。

[副議長 菅野広紀君登壇]

- 副議長（菅野 広紀君） 只今、議長から当選告知がなされましたとおり、皆様方のご意思によりまして、副議長に当選させていただきました、菅野広紀でございます。副議長就任にあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。岩手沿岸南部広域環境組合議会の副議長という大役を仰せつかりました事は、私にとりまして身に余る光栄であり、その責任の重さを痛感する次第でございます。

この上は、議長を補佐し、皆様ともども努力して参りたいと存じますので、未熟ではありますが、議員各位のご指導のもと、沿岸南部地域の循環型社会の形成に意を尽くして参る所在でございますので、今後とも議員各位のご協力を心からお願いを申し上げ、副議長就任の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

[副議長 菅野広紀君自席へ]

-
- 議長（畑中 孝博君） 日程第3、議席の指定を行います。議員の議席の指定は、岩手沿岸南部広域環境組合議会会議規則第4条の規定により、只今ご着席の議席を指定いたします。（指定した議席 末尾掲載）

-
- 議長（畑中 孝博君） 日程第4、本日の会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員には、岩手沿岸南部広域環境組合議会会議規則第70条の規定により、議長において、1番、阿部俊作君、2番、木村琳藏君の両名を指名いたします。

-
- 議長（畑中 孝博君） 日程第5、会期の決定を行います。お諮りいたします。本定例会の会期は、本日1日間とすることにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

- 議長（畑中 孝博君） ご異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日1日間とすることに決定いたしました。

-
- 議長（畑中 孝博君） 日程第6、議長の報告であります。今次、定例会の審議案件として、お手元に配付いたしましたとおり、認定1件及び議案第8号の議案1件の送付がありましたので、ご報告いたします。次に、監査委員から、地方自治法第235条の2第3項及び同法第199条第9項の規定に基づく例月出納検査及び定期監査の結果報告がありました。内容はお手元の写しのとおりでありますので、ご了承願います。

以上で議長の報告を終わります。

-
- 議長（畑中 孝博君） 日程第7、管理者の報告であります。
管理者、登壇願います。
〔管理者 野田武則君登壇〕
 - 管理者（野田 武則君） 施策の取り組みなどについて、ご報告申し上げます前に、本日の組合議会にご出席をいただきました、副管理者の方々及び当組合の代表監査委員をご紹介申し上げます。
副管理者の戸田公明大船渡市長でございます。
 - 副管理者（戸田 公明君） よろしく願います。
〔副管理者 戸田公明君 起立、一礼〕
 - 管理者（野田 武則君） 同じく、戸羽太陸前高田市長でございます。
 - 副管理者（戸羽 太君） 戸羽です。よろしく願います。
〔副管理者 戸羽太君 起立、一礼〕
 - 管理者（野田 武則君） 代表監査委員の佐藤稲満氏でございます。
 - 代表監査委員（佐藤 稲満君） 佐藤でございます。よろしく願います。
〔代表監査委員 佐藤稲満君 起立、一礼〕
 - 管理者（野田 武則君） 平成23年11月岩手沿岸南部広域環境組合議会定例会の開催にあたり、岩手沿岸南部クリーンセンターの状況及び東日本大震災による災害ごみ、並びに放射能測定結果等について、ご報告いたします。
岩手沿岸南部クリーンセンターの状況につきましては、4月からの供用開始以降、余震により施設が一部被災し、一時稼働停止したものの、4月11日の再稼働以来、大きな故障もなく、10月末までに災害ごみを含め21,357トンのごみを受け入れ順調に稼働をしております。21,357トンの内訳といたしましては、通常ごみ搬入量が16,661トン、災害ごみ搬入量は4,696トンとなっております、通常ごみは前年同期と比較し約8割の量となっております。
次に、4月7日に発生した地震により被災した外壁等についての災害査定結果についてでございますが、10月18日に国の災害査定を受け、1件886万7千円の申請額に対し、満額の886万7千円の査定となっております。
次に、売電の状況についてでございますが、9月までの発電電気量は、約550万キロワットで、施設で使用した電力量を除いた売電量は、約135万キロワットとなっております。売電については、運営委託会社と東京電力とで契約を締結し、売電価格は約900万円ほどとなっております。
次に、当クリーンセンターの視察及び施設見学の状況についてでございますが、9月から受け入れを開始し、11月末までに行政視察が3件で30人、施設見学は、陸前高田市立米崎小学校、釜石市立白山小学校、釜石市の野田町友会の2校、1団体の67人が訪れ、当施設へのご理解と、当施設を通しての環境教育に、大いに役立つものと期待しているところであります。

次に、施設建設に係る地元対策として要望されていた、3階浴場の一般開放についてですが、4月以降一般開放し、大震災による被災者や全国各地から来たボランティア及び地域住民等が10月末までに約8,000人利用しており、大変ご好評をいただいております。

次に、2階研修室の貸出状況についてですが、釜石市内の公共施設等が被災したことにより、当クリーンセンター2階研修室を会議室として貸し出し、11月末までに、14件、876人の利用者数となっております。

次に、災害ごみについてであります。災害ごみについては、現在、一般ごみの状況をみながら、1日総量60トン程度を受け入れております。災害ごみの処理については、通常のごみ処理分担金とは別に、経費の負担は排出した市町村が負担金として負担することとなり、この負担額は、23年度の委託単価と処理見込み量を基に、1トン当たり税抜き金額で16,253円と算出をしております。

今後の見通しといたしましては、通常のごみは震災の影響により減少すると予想され、23年度は33,000トンのごみ量と見込まれることから、処理可能量43,900トンとの差の10,000トン程度の災害ごみの処理が可能と思われま

す。今後は、陸前高田市からの災害ごみの搬入も予定されており、生活ごみの減少やガレキ処理の動向を見ながら、可能な限り災害ごみの処理を進めたいと考えております。

また、放射能問題ではいろいろとご心配をおかけしましたが、7月以降、最終処分場周辺住民の一層の安全・安心を確保するため、構成市町の協力をいただきながら、当センターの飛灰測定、さらに最終処分場及び周辺地域での定期測定を月2回行うとともに、構成市町においては、最終処分場放流水の水質検査を月1回程度行い、結果を公表し地域住民の不安を払拭してまいりました。当クリーンセンター飛灰放射線量の測定結果は、7月4日が1,128ベクレルでありましたが、10月25日は625ベクレルという数値となり、3カ月前の約半分の数値となっており、国が示す8,000ベクレルという暫定基準値を大きく下回っている結果となっております。放射能問題については、今後とも、定期測定の継続とともに結果を公表し、地域住民の不安を払拭してまいりますので、何卒、議員各位のご理解を賜りますようお願いを申し上げます。

本日の定例会には、平成22年度組合会計歳入歳出決算及び組合議会議員から選出される監査委員の選任についての2件についてご提案しております。

よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願いを申し上げます。私からのご報告といたします。

○ 議長（畑中 孝博君） 以上で管理者の報告を終わります。

- 議長（畑中 孝博君） 日程第 8、認定第 1 号平成 22 年度岩手沿岸南部広域環境組合会計歳入歳出決算を議題といたします。

提出者の説明を求めます。事務局長。

〔事務局長 金子健一君登壇〕

- 事務局長（金子 健一君） 只今、議題に供されました認定第 1 号平成 22 年度岩手沿岸南部広域環境組合会計歳入歳出決算につきまして、ご説明申し上げます。

別冊となっております、平成 22 年度岩手沿岸南部広域環境組合会計歳入歳出決算の 2 ページから 5 ページをご覧ください。

平成 22 年度は、組合会計の最終予算額が、61 億 9,314 万 3 千円となり、これに対する決算額は、収入済み額、61 億 9,314 万 4,756 円、支出済み額 61 億 8,920 万 3,657 円となりまして、差引 394 万 1,099 円を、23 年度に繰り越ししております。

はじめに歳入についてであります。第 1 款、分担金及び負担金は、均等割 10%と、循環型社会形成推進地域計画の平成 23 年度ごみ処理見込み量に基づく利用割 90%で算出した額で、5 億 46 万 7 千円となっております。

第 3 款、国庫支出金につきましては、平成 22 年度分循環型社会形成推進交付金で、19 億 9,863 万 9 千円となっております。

第 5 款、財産収入は 10 万 8,671 円で財産調整基金運用収入でございます。

第 6 款、繰入金は 2 億 6 千万円で、岩手沿岸南部クリーンセンター建設最終年度ということで、財政調整基金に積み立てておりましたお金を繰り入れております。

第 7 款、繰越金は 291 万 553 円で、21 年度からの繰越金でございます。

第 8 款、諸収入は 1,101 万 9,532 円で、内訳といたしましては、試運転ごみ処理費用収入が 995 万 462 円、電力工事負担金精算金が 98 万 6,850 円のほか、預金利子が 8 万 2,220 円となっております。

第 9 款、組合債につきましては、平成 22 年度事業分として、3 億 4 千万円を借入しております。

次に、歳出につきまして、款別に今次決算の特徴的な事柄をご説明申し上げます。

第 1 款、議会費は、194 万 3,611 円で、議員報酬及び高知県四万十市への視察研修旅費等となっております。

第 2 款、総務費は、6,562 万 9,878 円で、主な内訳は人件費が約 6,030 万円となっております。

第 3 款、衛生費は、60 億 9,601 万 1,165 円で、前年度より約 81%、27 億 3,088 万 3,774 円の増加となっております。これは主に、岩手沿岸南部クリーンセンター建設工事が最終年度を迎え、本格化したことにより工事費が、59 億 9,846 万 250 円、設計施工監理業務委託料が 5,519 万 8,500 円と前年度より大幅に増えております。また、クリーンセンターの試運転に係るごみ処理費が、995 万 463 円となっております。

第4款、公債費は、2,561万9,003円で、平成20年度及び21年度借入分の利子償還金となっております。

以上、ご説明いたしました組合会計歳入歳出決算の、詳細につきましては、6ページからの決算事項別明細書をご覧くださいと存じます。

また、22年度における主要事業の実施結果は、別冊となっております「主要な施策の成果に関する説明書」を、決算に対する監査委員の審査は、「岩手沿岸南部広域環境組合会計歳入歳出決算審査意見書」を、ご参照願います。

以上、認定第1号につきましては、地方自治法第292条において準用する同法第233条第3項の規定により、監査委員の意見を付けて議会の認定に付すもので、同法第96条第1項第3号の規定により提案するものでございます。

以上で提案理由の説明を終わります。よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

- 議長（畑中 孝博君） これより質疑を許します。
（「なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（畑中 孝博君） 以上で質疑を終わります。これより、認定第1号を採決いたします。本案を原案のとおり認定することにご異議ございませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（畑中 孝博君） 異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり認定されました。

-
- 議長（畑中 孝博君） 日程第9、議案第8号岩手沿岸南部広域環境組合監査委員の選任に関し同意を求めることについて、を議題といたします。

- 議長（畑中 孝博君） ここで、5番、岩崎松生君の除斥をお願いいたします。

〔5番、岩崎松生君、退席〕

- 議長（畑中 孝博君） 提出者の説明を求めます。事務局長。
〔事務局長 金子健一君登壇〕

- 事務局長（金子 健一君） それでは、議案第8号岩手沿岸南部広域環境組合監査委員の選任に関し同意を求めることについて、ご説明申し上げます。

別冊となっております、議案書の1ページをご覧ください。監査委員につきましては、議員のうちから選任されておりました、高橋靖議員の任期満了に伴い、提案するものでございます。

提案します、岩崎松生氏は、昭和21年11月16日生まれで、住所は上閉伊郡大槌町安渡3丁目1番15号であります。岩崎松生氏の略歴は、2ページに記載しております。

ここに、岩崎氏を適任者として提案しますので、ご審議の上、ご同意いただきますようお願い申し上げます。私からは、以上であります。

す。

- 議長（畑中 孝博君） 本件は人事案件でありますので、質疑を省略し、直ちに採決したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（挙手して「議長」と呼ぶ者あり）

- 議長（畑中 孝博君） 10番、斎藤功君。

- 議員（斉藤 功君） 議長の申し上げるとおり、人事案件なので質疑は省略すべきことと存じますが、お話しいたします。当組合設立当時の申し合わせによりますと、監査委員は大槌町と住田町という交代ではなくて、住田町から出すという固い申し合わせがあったわけです。その他にもありまして、監査委員がそういうことであれば、議長も副議長もそういうことになりまして、一向に好ましくないという前例を作ることとなります。当初の申し合わせでは、管理者が釜石市長、大船渡市からは議長、陸前高田市からは副議長、住田町からは監査委員という固い申し合わせをして、今まで行ってまいりました。従って、今回、大槌町から選出する経緯を紹介していただきたい。このまま見過ごすと、議長も副議長も時が変われば、好きな事をやって良いということになりますので、この際、改めて、先輩である知恵のある方々の申し合わせを、今後も守っていくためにも、経緯を明らかにしていただきたい。

- 議長（畑中 孝博君） 私の方から、ご答弁をさせていただきます。実は、過日の代表者会において、この件について申し合わせを行ったところでありますので、10番の斎藤功君が話された、管理者は釜石市長、議長は大船渡市、副議長は陸前高田市、監査委員については、大槌町と住田町で任期毎に交互に行うということ、代表者会で確認したところでございます。以上でございます。

（挙手して「議長」と呼ぶ者あり）

- 議長（畑中 孝博君） 10番、斎藤功君。

- 議員（斉藤 功君） 議長、もう少し納得がいく説明をお願いします。つまり、どなたかが代表者会で発言すれば、議長も副議長もいろんな所から出しても良いということにつながりかねないのです。そのことを私は、申し上げているのです。岩崎議員がどうのこうのという、個人の名誉とか全く言うつもりはありません。この先輩の方々が構築した申し合わせをきちんと守っていく必要があるわけです。代表者会で相談したということですが、誰かが何かの目的で言い出したのでしょうか。議長が発議したのではないと思うんです。大槌町さんが、どうしてもポストを取りたかったのか、これに対して住田町さんが温厚にお譲りしたのかどうか、そして、今後の取り決めとして監査委員は交代交代で行うという取り決めには、私は百点満点を上げるわけにはいきません。そういうことをすべきでない。そして、ついでにつまびらかに報告していただきたい。また、他の議長、副議長について、そういうことが将来ないということ、ここで確認して、きちんと整理していただきたい。

- 議長（畑中 孝博君） 暫時、休憩いたします。

午後3時32分休憩

午後 3 時 48 分再開

- 議長（畑中 孝博君） 休憩を打ち切って、会議を再開いたします。
直ちに採決したいと思いますが、これにご異議ございませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（畑中 孝博君） ご異議なしと認めます。よって直ちに採決いたします。
本案を原案のとおり同意することに、賛成の諸君の起立を求めます。
[賛成者、起立]
- 議長（畑中 孝博君） 起立、全員であります。よって、本案は原案のとおり同意することに決しました。5 番、岩崎松生君は入場して下さい。
[5 番、岩崎松生君、入場着席]

-
- 議長（畑中 孝博君） 以上で、本定例会に付議されました議案の全部を、議了いたしました。

これをもちまして、平成 23 年 11 月岩手沿岸南部広域環境組合議会定例会を閉会いたします。ご苦労様でした。

午後 3 時 50 分閉会

岩手沿岸南部広域環境組合議会議長 畑 中 孝 博

岩手沿岸南部広域環境組合議会議員 阿 部 俊 作

岩手沿岸南部広域環境組合議会議員 木 村 琳 藏

指定した議席

1 番	阿	部	俊	作	君
2 番	木	村	琳	藏	君
3 番	伊	勢		純	君
4 番	村	上		薫	君
5 番	岩	崎	松	生	君
6 番	小	鯖	利	弘	君
7 番	三	浦		隆	君
8 番	高	橋		靖	君
9 番	川	崎	勇	一	君
10 番	斎	藤		功	君
11 番	佐	藤	信	一	君
12 番	菅	野	広	紀	君
13 番	畑	中	孝	博	君
